

平成23年度 超高磁場NMR共同利用研究課題 採択課題一覧

NO.	実 験 課 題	実験責任者	実験責任者所属
1	ケミカルバイオロジーを志向した ¹³ C直接観測によるタンパク質のNMR	廣明 秀一	神戸大学 医学研究科
2	古細菌オリゴ糖転移酵素の緩和時間測定	神田 大輔	九州大学 生体防御医学研究所
3	超高磁場NMRによる複合糖質の動的構造・相互作用解析	矢木 真穂	名古屋市立大学大学院 薬学研究科
4	緩和分散法による蛋白質の動的構造解析	菅瀬 謙治	財団法人サントリー生物有機化学研究所
5	バイオマス及びHIV関連蛋白質の静的及び動的挙動の解明	片平 正人	京都大学 エネルギー理工学研究所
6	常磁性緩和効果の利用によるマルチドメイン蛋白質の構造解析	三島 正規	首都大学東京 理工学研究科
7	超高磁場NMRに適した異核直接観測法の開発	竹内 恒	産業技術総合研究所 バイオメディシナル情報研究センター
8	ミトコンドリア呼吸鎖におけるシトクロムc-シトクロム酸化酸素間の電子伝達機構の構造科学的解析	石森 浩一郎	北海道大学大学院 理学研究院
9	NMRに基づくESPファミリーの立体構造と受容体認識に関する研究	寺沢 宏明	熊本大学大学院 生命科学研究所
10	酵素・グルカナーゼとアダプター分子・Grb2及びGadsの立体構造解析	織田 昌幸	京都府立大学大学院 生命環境科学研究科
11	TiO ₂ 光触媒系のアミノ酸・ペプチドの吸着・分解特性	野坂 芳雄	長岡技術科学大学
12	藍色細菌 <i>Synechococcus</i> の転写因子SmtBと特異的認識塩基配列とのタンパク質-核酸複合体形成におけるアミド末端領域の機能解析	森田 勇人	愛媛大学 農学部
13	マラリアワクチン候補抗原SE36の構造解析	八木 正典	大阪大学 微生物病研究所
14	準安定状態モデル変異体の ¹⁵ N-スピン緩和NMR研究	北原 亮	立命館大学 薬学部
15	インフルエンザウィルスたんぱく質とヒトたんぱく質の相互作用解析	加藤 有介	徳島文理大学 健康科学研究科